

目次

まえがき	吉田幸恵 005
報告書刊行によせて	立岩真也 009

第一部 「障害者権利条約履行のための国内法研究」に関する報告

障害者の権利条約と障害者差別禁止法制実施の課題	
—— 韓国の経験から何が学べるのか	長瀬 修 016
	韓国語版 (KOREAN) 035
障害者権利条約履行のための国内法研究 —— 障がい者基本法制定を中心に	
キム・ドンキ、イ・ソック、ソン・ヒョンソク	050
	韓国語版 (KOREAN) 077
ディスカッション	103
	韓国語版 (KOREAN) 111

第二部 韓国と日本の若手研究者による報告

東アジアにおける障害者差別禁止法の制定過程 —— 香港と韓国の質的調査より	
後藤悠里、渡辺克典	120
	韓国語版 (KOREAN) 130
慢性疼痛と「障害」認定をめぐる課題 —— 障害者総合支援法のこれらに向けて	
大野真由子	140
	韓国語版 (KOREAN) 147

韓国 障害運動の過去と現在——障害—民衆主義と障害—当事者主義を中心に	ユン・サモ 155
	韓国語版 (KOREAN) 173
障害者の社会的排除の経験に関する研究——世代別の労働と教育、福祉サービスを中心に	キム・ギョンミ、シン・ユリ、チョン・ジョンシク 189
	韓国語版 (KOREAN) 209
ディスカッション	229
	韓国語版 (KOREAN) 246

第三部 ポスター・セッション

JDF 被災地障がい者支援センターふくしまにおける提言	
——交流サロン「しんせい」の取り組みを中心に	権藤真由美 263
自立生活って何だ!? ——自立生活に潜む医学モデルの検討	長谷川唯 273
コミュニケーション技術支援——「障害があることで感じる不便さ」の解消に おける社会モデルの再検討	長谷川唯、安孝淑 283
英国における出生前診断と当事者のケア——ARCの事例を手掛かりに	堀智久 292
社会事業史のアンチテーゼとなる歴史と障害学	桐原尚之 300
支援された意思決定を巡って——日本国内法の現状と課題	桐原尚之、長谷川唯 309
水俣病事件の障害学——「住民手帳」という実践モデルについて	森下直紀 319
日本のホームヘルパー制度の変遷を通じた障害者施策の一考察	
——創設期の長野県と東京都を中心に	渋谷光美 328
あとがき	川端美季 338